

サイバー事案に関する通報・相談・情報提供窓口

○ サイバー事案に関する通報・相談・情報提供

警察では、サイバー事案に関する通報・相談・情報提供を受け付けています。

○ よくある相談事例と対応方法

よくある相談事例と対応方法を紹介します。

通報・相談する前に解決できるかもしれませんので、まずはこちらを確認してください。

SNS等で誹謗中傷された

- ・ SNSや掲示板サイトに、自分の名前、住所、写真等の個人情報が掲載され、誹謗中傷された。
→ [インターネット上の誹謗中傷対策](#)

インターネットショッピングで商品が届かない・偽物が送られてきた

- ・ インターネットショッピングで商品を注文し、代金を指定口座に振り込んだが、商品が届かず、問い合わせメールへの返信も来ない。
→ [偽ショッピングサイト・詐欺サイト対策](#)

インターネットオークションで商品が届かない・偽物が送られてきた

- ・ インターネットオークションに出品されていたバッグを落札し、代金を振り込んだが、いつまでたっても商品が送られてこない。（「偽物が送られてきた。」「写真や説明と異なる商品が送られてきた。」）
→ [オークション詐欺・フリマサイト詐欺対策](#)

ウイルス感染の警告が出てサポート料金を請求された

- ・ ウェブサイトを閲覧中、突然警告音が鳴り、「ウイルスに感染しています。カスタマーサポートまで電話して下さい。」という警告画面が表示され、記載された番号に電話をすると遠隔でパソコンを操作され、サポート料金を請求された。
→ [サポート詐欺対策](#)

不正送金の被害やクレジットカードの不正利用の被害に遭った

- ・ インターネット口座を開設している銀行から「重要なお知らせ」という件名のメールが届いたので、メールに記載されたURLにアクセスし、個人情報や口座情報を入力したところ、知らない口座に多額の送金をされてしまった。
- ・ クレジットカード会社から「クレジットカード情報の確認」という件名のショートメッセージが届き、メールに記載されていたURLにアクセスし、クレ

ジットカード情報を入力したところ、後日、身に覚えのない利用履歴があることが分かった。

→ [フィッシング対策](#)

パソコンのデータが暗号化された

- ・ パソコンの画面が制御不能になり、「データを暗号化した。復旧するためにビットコインを支払え。」などの内容の画面が表示された。

→ [ランサムウェア対策](#)

会社のウェブサイトが改ざんされた

- ・ 会社のウェブサイトが改ざんされ、身に覚えのない画像が掲載されたり、管理画面にアクセスできなくなってしまった。

→ [ウェブサイトの改ざん対策](#)

取引先になりすましメールが送付されている

- ・ 社員を装い、取引先になりすましメールが送られているようで、取引先から問い合わせの電話が何件もくる。

→ [Emotet対策](#)

なりすましメールが送付され銀行口座への入金を促された

- ・ 取引先や自社の経営者等になりすまして、銀行口座へ入金を促すメールが送られてきた。

→ [ビジネスメール詐欺（BEC）対策](#)

○ サイバー事案に関する通報・相談・情報提供の受付窓口

サイバー事案に関するオンライン通報窓口

警察に対して、サイバー事案に関する通報（被害に遭った具体的な事実の通知）を行いたい場合に、下の窓口からアクセスしてください。

→ 通報は[こちら](#)

サイバー事案に関するオンライン相談窓口

警察に対して、サイバー事案に関する相談（アドバイスを求めるもの）を行いたい場合に、下の窓口からアクセスしてください。

→ 相談は[こちら](#)

サイバー事案に関するオンライン情報提供窓口

警察に対して、サイバー事案に関する情報提供を行いたい場合に、下の窓口からアクセスしてください。（警察からの回答はいたしません。）

→ 情報提供は[こちら](#)

※ これらの窓口から通報等を行う場合は、お住まいの都道府県の警察本部や最寄りの警察署を選択していただきます。通報等の内容は選択した都道府県警察本部又は[警察署](#)に通知されます。

※ これらの窓口から通報等を行う場合は、ワンタイムURLの送信に利用するため、メールアドレスが必要です。あらかじめご準備ください。